



## 小型ポンプ操法訓練

### 木古内消防団総台訓練大会

(令和5年9月3日実施 木古内消防署訓練場)

#### ～海峡63号の主な内容～

議会第1回臨時会	P 2	消防署からのお知らせ	P 5
議会第2回定例会	P 3	消防フェアの開催	P 6
令和4年度決算状況	P 3	衛生センターからのお知らせ	P 7
消防本部からのお知らせ	P 4	異動のお知らせ	P 7
初任教育を終えて	P 4	各消防署の活動	P 8



# 渡島西部広域事務組合議会第1回臨時会

令和5年7月18日に第1回臨時会を開催し、管理者の行政報告の後、報告1件、承認2件、議案3件が可決されました。

## 行政報告

### ●行政財産の使用許可について

福島町から6月19日付で、衛生センター敷地内に有害鳥獣処理施設建設に係る「行政財産使用許可申請書」の提出があり、翌日、福島町に対し、許可書を交付しました。

なお、施設建設に関するスケジュールは、6月28日に建設工事の入札が執行され、有害鳥獣処理施設減容化装置等は、7月10日に開催された福島町議会定例会7月会議において、契約議決が可決され工事に着手しています。



行政報告をする鳴海管理者

### ●火災の発生状況について

6月2日に福島町福島地区で、住宅を焼損する火災が発生しましたが、人的被害はありませんでした。

### ●行方不明者の捜索について

3月5日に木古内町中野地区で、行方不明者が発生し同日、発見されましたが、その後死亡が確認されました。

3月26日に知内町涌元地区で、行方不明者が発生し同日、無事発見されました。

6月2日に松前町朝日地区で、行方不明者が発生し翌日、松前町役場のドローンにより無事発見されました。

### ●大雨被害について

7月15日に松前町で大雨により、住宅の床下浸水が1件発生しましたが人的被害はありませんでした。

## 審議された議案内容

### ☆報告第1号 令和4年度一般会計繰越明許費繰越計算書

知内消防署消防ポンプ自動車（CD-I）購入事業 3,370万4千円

### ☆議案第1号 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例

新型コロナウイルス感染症が感染症法上の位置づけが5類に移行したため、防疫等作業手当の特例を廃止しました。

### ☆議案第2号 財産の取得

- ・財産の名称 知内消防署小型動力ポンプ付積載車 1台
- ・取得価格 8,910,290円
- ・契約相手方 (株)北海道モリタ



### ☆議案第3号 令和5年度一般会計補正予算（第1号）

予算に711万6千円を追加し、総額を16億115万3千円としました。

主な補正予算の内容は、知内消防署庁舎の耐震診断業務委託料の増額です。

### ☆承認第1号・承認第2号 専決処分した事件の承認

令和5年3月28日の専決処分により、個人情報保護に関する法律施行条例及び議会の個人情報の保護に関する条例を制定しました。

# 渡島西部広域事務組合議会第2回定例会

令和5年9月4日に第2回定例会を開催し、管理者の行政報告の後、議案2件が可決され、認定1件が認定されました。

## 行政報告

### ●火災の発生状況について

8月19日に木古内町本町地区で、仏壇の火が衣服に燃え移る火災が発生し、1名が救急搬送されました。



議案に賛成する組合議員

## 審議された議案内容

### ☆議案第1号 北海道市町村職員退職手当組合理約の変更

後志広域連合が職員を採用するにあたり、新たに北海道市町村職員退職手当組合に加入することに伴い、規約の一部を変更するものです。

### ☆議案第2号 令和5年度一般会計補正予算（第2号）

予算に1,474万9千円を追加し、総額を16億1,590万2千円としました。

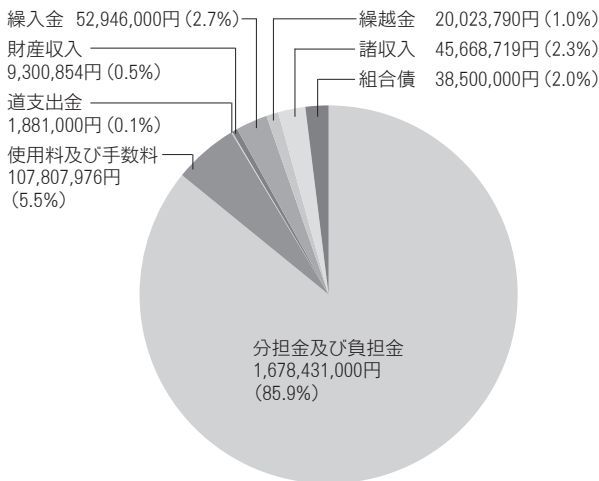
補正予算の主な内容は、令和4年度決算の確定に伴う繰越金、剰余金の還付や人件費関係で、人事異動、共済組合等負担金率確定によるものです。

### ☆認定第1号 令和4年度一般会計歳入歳出決算認定

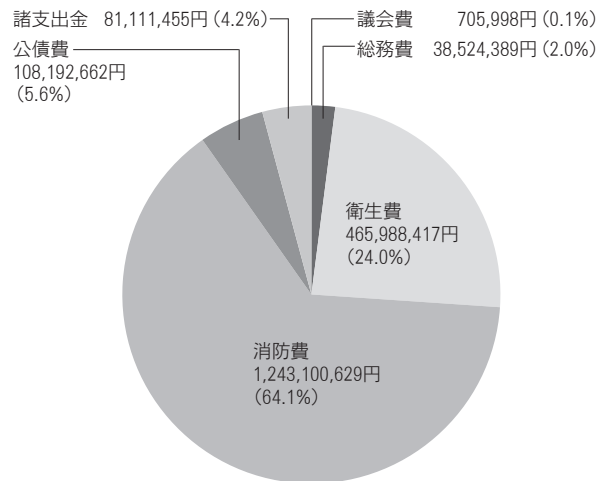
令和4年度決算の結果、衛生分で584万6,595円、消防分で1,108万9,194円、合計1,693万5,789円を令和5年度へ繰り越しました。

## 令和4年度一般会計歳入歳出決算状況

### ■ 歳入 19億5,455万9,339円 ■



### ■ 歳出 19億3,762万3,550円 ■



## 令和5年度

## 工事等の入札結果をお知らせします

(令和5年4月1日～令和5年9月30日)

(単位：円)

所属所名	工事(物品)名等	落札業者	予定価格	契約金額	履行期限
松前消防署	防火服	丸三商事(株)	非公表	4,252,600	令和 6. 2. 29
福島消防署	高度救急シュミレーター	(株)ムトウ函館支店	非公表	2,739,000	令和 6. 3. 25
	防火服	丸三商事(株)	非公表	4,567,200	令和 6. 2. 29
知内消防署	消防庁舎電気回路改修及び庁舎用発電機嵩上工事	(株)繁田電工	2,299,000	2,150,500	令和 5. 7. 30
	水難救助潜水士装備品	(株)北海道ダイビングサービス	非公表	3,605,800	令和 6. 3. 25
	小型動力ポンプ付積載車	(株)北海道モリタ	非公表	8,910,290	令和 6. 3. 29
	防火服	丸三商事(株)	非公表	2,283,600	令和 6. 2. 29
木古内消防署	消防庁舎耐震診断業務委託	(株)日本技建	4,455,000	4,235,000	令和 5. 12. 22
	防火服	丸三商事(株)	非公表	3,044,800	令和 6. 2. 29

## 消防本部からのお知らせ

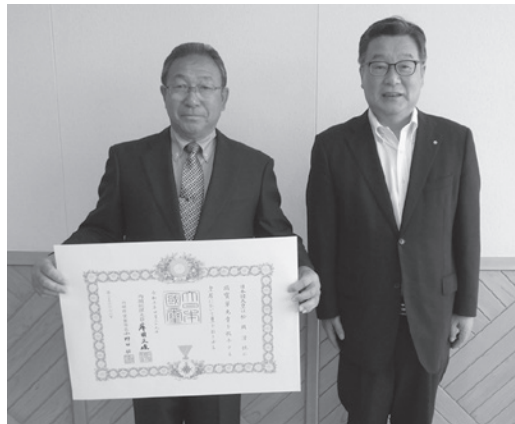
叙勲伝達式が6月20日に福島町役場にて行われ、鳴海管理者から伝達されました。

### 春の叙勲で瑞宝単光章を受章しました

**受章者** 元福島消防団 副団長 松岡 清悦 氏

松岡氏は、昭和55年に消防団員として拝命され、34年もの長きにわたり地域住民のため、福島町の火災予防においてご活躍され、福島消防団副団長として他の団員の模範となるべく消防団活動に尽力されました。

この度、その功績が称えられ、瑞宝単光章を受章されました。



松岡氏と鳴海管理者

(瑞宝章とは)

日本の勲章の一つであり、公共的な職務の複雑度、困難度、責任の程度などを評価し、職務を果たし成績を挙げた方に対して授与される勲章です。

## 北海道消防学校初任教育を終えて



松前消防署消防士 鹿角 歩

私は消防学校での教育を終え、多くのことを学ぶことができました。消防学校での座学では、火災の予防策や発生の原因をはじめ、消防関係法令などを理解し、実技訓練では実際の火災や交通事故等の現場を可能な限り想定した訓練をし、現場での対応力を鍛えることができました。

また、消防学校では、単なる知識や技術だけではなく常に他の学生と協力して任務を成し遂げるチームワークの大切さを改めて実感することができました。

これらの学んだ経験と知識を活かし、町民の安全を守ることに全力を尽くします。

また、この教育期間で修得したことを更に磨き上げ、成長していきたいと思えます。

# 消防署からのお知らせ

## 令和5年度北海道消防操法訓練大会に出場しました

令和5年7月21日、北海道消防学校（江別市）で開催された、令和5年度北海道消防操法訓練大会に木古内消防団が「小型ポンプ操法の部」に出場しました。

惜しくも入賞とはなりませんでしたでしたが、日頃の訓練で培った知識や技術、大会に出場し得た経験を活かし、今後も地域住民のために精進していきます。



訓練大会の様子



木古内消防団員

## 第51回全道消防救助技術訓練指導会に出場しました



ほふく救出の様子



松前消防署員

令和5年7月8日、札幌市消防学校で開催された、第51回全道消防救助技術訓練指導会に松前消防署及び福島消防署の署員それぞれ3名が「陸上の部 ほふく救出」に出場しました。

惜しくも入賞とはなりませんでしたでしたが、訓練に参加することができ、大変貴重な経験を積むことができました。

## 「ウォータージャケット」を整備しました

松前消防署では、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ事業を活用して、「ウォータージャケット」を整備しました。

この事業は、同センターが全国自治宝くじの普及広報事業費として受け入れる受託事業収入を財源として、住民が行うコミュニティ活動を促進し、その健全な発展を図るとともに、宝くじの社会貢献広報を目的に行われているものです。

ウォータージャケットとは、ジャケット内部に内蔵された水囊から、ホース及びノズルより水が放水される仕組みになっているもので、林野火災時や残火処理等に使用する資機材です。

有事の際には安全かつ迅速に使用できるよう訓練を実施します。



ウォータージャケット



## 「水難救助潜水土装備品」を整備しました

知内消防署では、水難事故に対応するため「水難救助潜水土装備品」を整備しました。

運用開始に向け、隊員が装備品を着装して訓練に励み、水難事故への有事即応体制の確立に向け努力してまいります。



潜水土

# 消防フェアを開催しました

— 消防活動をPRするイベントとして、各消防署で消防フェアを開催しました。 —

## 松前消防署 9月17日(日) 会場：松前城下マグロまつり会場

水消火器を使用した消火方法や消防車の乗車等、応急手当を体験してもらいました。



## 福島消防署 9月23日(土) 会場：海峽横綱ビーチ駐車場

放水体験や消防車・救急車の乗務体験等が行われ、道南ドクターヘリが来場しました。



## 知内消防署 9月9日(土) 会場：知内消防署

高所放水車搭乗体験や放水体験、煙体験コーナー等に参加していただきました。



## 木古内消防署 9月30日(土) 会場：木古内消防署

応急手当コーナーや放水体験、消防車両の乗車体験等に参加していただきました。



# 衛生センターからのお知らせ

## 松前町議会常任委員会、吉岡・福島小学校が施設見学に訪れました！

松前町議会常任委員会、吉岡・福島小学校の方々が、リサイクルプラザを視察見学に訪れました。ゴミの減量化や分別、収集されたゴミの処理方法などについて、説明を熱心に聞いていただき、たくさんの意見・質問もあり、リサイクルに対する理解が深まったと感じています。本当にありがとうございました。



8/30 松前町議会常任委員



6/21 吉岡小児童のみなさん



7/12 福島小児童のみなさん

## リチウムイオン電池内蔵品の取扱いについて

近年、モバイルバッテリーや充電式のコードレス掃除機などに内蔵され、急速にその数を増やしているリチウムイオン電池ですが、強い衝撃や圧力に弱く、ゴミ収集車に積込みをする時やゴミを処理する時に、破裂・発火の恐れがあり非常に危険なため、**ゴミ袋には絶対に入れないでください。**



まずリチウムイオン電池は、対象の回収協力店で引取りをしてもらい、万が一引き取ってもらえない場合は、**燃えない粗大ゴミの日**に目立つようにして出して頂くようお願いいたします。

## 汚泥肥料「エコクリーンおしま」の配布について

衛生センターでは1年を通じて、し尿処理で発生した肥料を町民の方々に無料で提供しております。ご入用の際は衛生センターまでお電話ください。(☎0139-47-2201)



春は予約が殺到してしまう為、置いておける場所がある方は今がおススメです！

※来春の注文に関しては2月頃からを予定しておりますので、ご了承ください。



・相澤 巧  
新任



・廣瀬 雅一  
新任



・又地 信也  
再任

木古内町議員

令和5年5月8日付

組合議員



・小鹿 一彦  
福島町副町長  
新任

副管理者

令和5年10月21日付



・鳴海 清春  
福島町長  
再任

管理者

令和5年10月4日付

組合管理者・副管理者

異動のお知らせ

・木田 悟

警防課長

・成田 誠

江良出張所長

松前消防署

令和5年9月1日付

職員



・木村 隆  
新任



・佐藤 孝男  
再任



・溝部 幸基  
再任

福島町議員

令和5年9月1日付



・沼山 雄平  
再任



・堺 繁光  
再任



・伊藤 幸司  
再任

松前町議員

令和5年7月3日付

# 各消防署の活動



松前消防署

10/3 松前町総合防災訓練



福島消防署

5/22 ~ 24 山岳救助訓練



知内消防署

9/25・29 交通救助訓練



木古内消防署

9/28 普通救命講習

消防ポンプ自動車 (8/4 納車)

配置場所：知内消防団第4分団器具置場 (湯の里地区)



海峡 63号

令和5年11月発行

発行人 渡島西部広域事務組合  
(松前町・福島町・知内町・木古内町)

〒049-1331

北海道松前郡福島町字三岳45-1  
TEL 0139-47-3511 FAX 0139-47-2496

印刷 阿部総合印刷株式会社